

# TRUTH 速報

2005年5月某日発行  
臨時特別号  
発行所  
株式会社テックアーツ

## トピック

「次回作発売日決定！」  
「望月望主題歌第二弾！」  
「未亡人（廉価版）5月27日発売！」



# ふたたびマーブルしちゃいます！

## 二〇〇五年 六月二十四日発売決定

今年の夏、六月二十四日に発売が決定したMBS TRUTH最新作、「ふたたびマーブルしちゃいます！」昨日の敵は今日も恋人！？」今作は一本で二度美味しいを合い言葉に製作が進められており、従来のTRUTH作品とは一線を画す野心作。色遣いやキャラクターデザインなど、ビジュアルイメージの刷新にも力を入れている。

「昨日の敵は今日も恋人！？」  
昨日の敵は今日も恋人！？

知世ルシアと慈尾野エリス、そして主人公を中心に話は展開していく。彼女たちは悪の怪人ハンブを追いかけ、裁きを与える正義の使者。一方、悪のハンブはある街のPCショップ店主に姿を変えて、地球征服を企んでいます。そんな中、主人公はルシアとエリスに会い同棲する事になるのだが、同時に店主になりすますハンブにたぶらかされ自らを正義の使者と思ひこみ、変身して正義の「破壊活動」を繰り返す。そしてついにはルシアとエリスを辱め、いたぶることに。主人公はハンブに言われるがままに、ただひたすらヒロイン達を追い込んでいく事になる。

また、彼女らは条件を満たすことによって、変身した上で更に合体し、強大な力を得ることが出来るらしい。その時にもマーブルという言葉が発しているようだ。このことから、マーブルは変身、あるいは合体（混ざり合う）と言う意味が含まれているのではと推測される。

### マーブルとは？

本作のタイトルにもなっているマーブル。ルシアとエリスは、変身時に、マーブルという言葉が発しているようだ。

「ストーリー」  
学園に通う大宮寺（主人公）はある日、登校中に電車で乗り合わせた二人の女の子を痴漢から守った。翌日主人公のクラスに二人の転入生がやってきた。偶然なことに、それは痴漢から助けた二人の女の子。彼女達はまたまたまいていた主人公の胸の隣に座ることになる。学園では突如転校してきたルシアとエリスが引き金となり、密かに主人公をねらっていた女の子達による、激しい主人公争奪戦が始まった。

詳しくはOHP [http://www.teck.co.jp/truth] をご覧下さい！！

「昨日の敵は今日も恋人！」  
しかしお互いに変身している為、日常では顔を合わせても正体が気につかず、何事も無かったように過ごす主人公とヒロイン達。しかもヒロイン達は、主人公に好意を持っており、いつでもラブラブ状態。



「昨日の敵は今日も恋人！」  
「ふたたびマーブルしちゃいます！」に登場する女性キャラクターは、ルシア、エリスの他に三名プラス一名の、計六名となっており、様々な性格のキャラクターとの掛け合いも楽しむことが出来る。各キャラクターにはそれぞれエンディングが用意されており、思い入れを伴ったプレイ

「昨日の敵は今日も恋人！」  
「ふたたびマーブルしちゃいます！」に登場する女性キャラクターは、ルシア、エリスの他に三名プラス一名の、計六名となっており、様々な性格のキャラクターとの掛け合いも楽しむことが出来る。各キャラクターにはそれぞれエンディングが用意されており、思い入れを伴ったプレイ

「昨日の敵は今日も恋人！」  
「ふたたびマーブルしちゃいます！」に登場する女性キャラクターは、ルシア、エリスの他に三名プラス一名の、計六名となっており、様々な性格のキャラクターとの掛け合いも楽しむことが出来る。各キャラクターにはそれぞれエンディングが用意されており、思い入れを伴ったプレイ

## 主題歌 「望月望、再び歌う！」

歌声は更にパワフルに！  
再び主題歌を担当することになった、弊社原画担当、望月望。今回は本作業の中、短時間でいただいた主題歌収録となつてしまつたが、前回は上回る歌声の元気さ、素晴らしい関係者一同、安心と共に喜びを感じている様子だ。

「昨日の敵は今日も恋人！」  
「ふたたびマーブルしちゃいます！」に登場する女性キャラクターは、ルシア、エリスの他に三名プラス一名の、計六名となっており、様々な性格のキャラクターとの掛け合いも楽しむことが出来る。各キャラクターにはそれぞれエンディングが用意されており、思い入れを伴ったプレイ



登場女性キャラクターは全部で六人！？



「普段は主人公とラブラブなルシアとエリス」



「マーブル・ブルー（麻知世ルシア）」  
「マーブル・ピンク（慈尾野エリス）」

「昨日の敵は今日も恋人！」  
「ふたたびマーブルしちゃいます！」に登場する女性キャラクターは、ルシア、エリスの他に三名プラス一名の、計六名となっており、様々な性格のキャラクターとの掛け合いも楽しむことが出来る。各キャラクターにはそれぞれエンディングが用意されており、思い入れを伴ったプレイ



「苦しい戦闘を強いられるヒロイン達」

### 変身後のヒロイン達

「マーブル・ブルー（麻知世ルシア）」  
「マーブル・ピンク（慈尾野エリス）」

「昨日の敵は今日も恋人！」  
「ふたたびマーブルしちゃいます！」に登場する女性キャラクターは、ルシア、エリスの他に三名プラス一名の、計六名となっており、様々な性格のキャラクターとの掛け合いも楽しむことが出来る。各キャラクターにはそれぞれエンディングが用意されており、思い入れを伴ったプレイ